

審判交流プログラム 2016 in TOKYO

7月22日(金)に、高円宮杯U-18サッカーリーグ2016 東京 「Tリーグ」の運営委員会の多大なるご協力を得て、審判交流プログラム2016が駒沢第二球技場で行われました。

この事業は、東京都サッカー協会審判委員会、山形県サッカー協会、そして香港サッカー審判協会の審判員が参加し、審判実技研修や親善試合を中心に、相互交流を行うものです。今回の審判実技研修（T3リーグ戦）では、主審と副審2を香港の審判員（2級相当）、副審1と第4の審判員を東京の審判員が務めました。



試合後は、AFCのインストラクターでもある香港の指導者よりアドバイスをいただきました。現場でのコミュニケーションはすべて英語で行われ、日本の審判員にとっては大変よい経験となりました。

また翌日の23日に西が丘サッカー場で行われた親善試合では、香港vs山形の試合を東京の審判員が担当し、日本・香港の多くの審判関係者が注目する中、安全・公正にゲームをコントロールしていました。

